株主メモ

事業年度	毎年４月１日から翌年３月31日まで
定時株主総会	毎年６月
剰余金の配当の基準日	期末配当　毎年３月31日 中間配当　毎年９月30日
定時株主総会基準日	毎年３月31日
株主名簿管理人 特別口座　口座管理機関	三菱ＵＦＪ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱ＵＦＪ信託銀行株式会社　証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 電話　0120-232-711（通話料無料）
公告方法	電子公告 電子公告掲載 URL　http://www.kissei.co.jp/ ただし、電子公告によることができない事故その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載して行います。
上場取引所	東京証券取引所　市場第１部

【お知らせ】

ご注意

1．株主様の住所変更、配当金の振込のご指定、単元未満株式の買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱ＵＦＪ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。

2．特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱ＵＦＪ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱ＵＦＪ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱ＵＦＪ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。

3．未受領の配当金につきましては、三菱ＵＦＪ信託銀行本支店でお支払いいたします。

UD FONT　見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。

明日の健康を見つめる
キッセイ薬品工業株式会社

ミックス　責任ある木質資源を使用した紙　FSC® C013080

VEGETABLE OIL INK

第70期
KISSEI REPORT

2014.4.1-2015.3.31

新緑と残雪の五竜岳

キッセイ薬品工業株式会社

経営ビジョン

世界の人びとの健康に貢献できる独創的な医薬品を開発し提供する創薬研究開発型企業を目指す

ごあいさつ

代表取締役会長
神澤隆雄

株主の皆様には日頃より格別のご高配を賜り厚く御礼申しあげます。

ここに当社第70期（2014年4月1日から2015年3月31日まで）の事業の概況をご報告させていただきます。

当期は、計画期間を3年とする中期経営計画「PROGRESS 3」が4月より、また、ご案内のとおり両角正樹が代表取締役社長、私が代表取締役会長という新たな経営体制が6月の定時株主総会後よりスタートしております。将来の持続的成長を企図する「PROGRESS 3」の達成に向け、新たな経営体制のもと全社一丸となって邁進してまいります。

今後とも、株主の皆様の一層のご指導、ご支援を賜りますようお願い申しあげます。

当期の概要

当連結会計年度におけるわが国経済は、政府主導による経済政策を背景とした円安基調や株価の上昇に加え米国経済の回復などの追い風を受け、景気回復への足掛かりが見え始めてきた一方、依然として不安感の残る欧州経済や中国をはじめとする新興諸国経済の景気減速の影響などにより、先行き不透明な状況で推移しました。

医薬品業界におきましては、後発品使用促進策等の医療費抑制策の進展に加え、昨年4月に実施されました薬価改定におきまして、新薬創出・適応外薬解消等促進加算の試行的導入が継続される一方で、後発品への置き換えが進まない長期収載医薬品への特例引き下げが実施されるなど、引き続き厳しい経営環境のもとに推移しております。また、情報サービス業界、物品販売業界、建設業界におきましては、企業におけるIT投資及び設備投資意欲に持ち直し感が見られるものの、足元の景気は個人消費を中心に回復の足取りが鈍く、依然として厳しい競争環境下にありました。

このような情勢の中で、当連結会計年度の売上高は701億1千万円（前連結会計年度比0.4％減）、営業利益は83億3千4百万円（前連結会計年度比32.2％減）、経常利益は105億8千4百万円（前連結会計年度比21.8％減）、当期純利益は71億6千5百万円（前連結会計年度比21.2％減）となりました。

セグメントごとの業績につきましては、 医薬品事業の売上高は、596億9千4百万円（前連結会計年度比2.3％減）となりました。糖尿病治療薬「グルベス®配合錠」、前立腺肥大症に伴う排尿障害改善薬「ユリーフ®錠」、腎性貧血治療薬「エポエチンアルファBS注JCR」をはじめとする新製品の育成に注力するとともに、既存の製商品につきましても積極的な医薬情報活動を推進いたしましたが、主に研究開発テーマの導出に係る契約金などの技術料売上が減少いたしましたことや薬価基準引下げの影響などにより減収となりました。なお、アントラサイクリン系抗悪性腫瘍剤の血管外漏出治療薬「サビーン®点滴静注用」を昨年4月17日に、口腔乾燥症状改善薬「サラジェン®顆粒」（剤形追加）を昨年12月12日にそれぞれ新発売いたしました。呼吸促進剤「ドプラム®注射液」につきましては、本年3月に未熟児無呼吸発作を効能追加する一部変更承認を取得し、本効能追加に関わる医薬情報活動を展開いたしております。また、前立腺肥大症に伴う排尿障害改善薬シロドシン（一般名、日本製品名ユリーフ）の北米・

PROGRESS 3 基本戦略

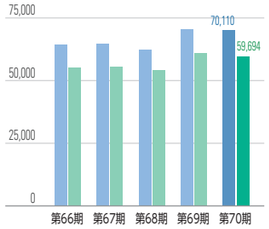
基本方針
将来の持続的成長に向け、売上高・利益の最大化を目指し、当社の存在意義・存在価値を生む製品ポートフォリオを構築し、収益構造の強化を図る。

- Ⅰ．製品ポートフォリオの充実と強化
- Ⅱ．開発テーマの効率的な推進と着実な承認取得
- Ⅲ．国内市場における競争優位性確立と売上高獲得
- Ⅳ．海外展開の推進と海外収益の獲得
- Ⅴ．効率的な生産体制の構築と安定供給
- Ⅵ．ヘルスケア事業の収益確保とビジネス拡大

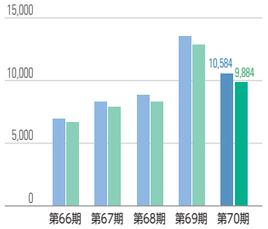
財務ハイライト

連結　個別

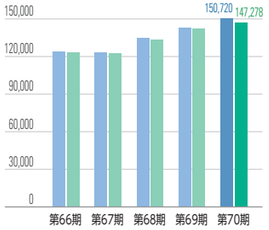
●売上高 （百万円）



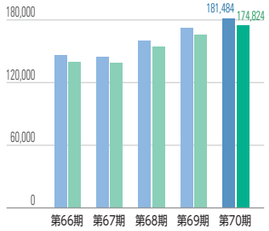
●経常利益 （百万円）



●純資産額 （百万円）



●総資産額 （百万円）



次期の連結業績見通し

売上高
70,500百万円

経常利益
9,400百万円

当期純利益
6,800百万円

当期の概要

中南米における技術導出先でありますアクタビス社（アメリカ）及び欧州・中東・アフリカなどにおける技術導出先でありますレコルダッチ社（イタリア）では、当連結会計年度におきましても引き続きそれぞれの許諾地域内において製品育成ならびに発売に向けた準備を進めておりますほか、他の技術導出先各社におきましても製品育成が図られております。

その他の事業の売上高は、104億1千6百万円（前連結会計年度比11.9％増）となりました。情報サービス業で微減収となりましたものの、物品販売業、建設請負業におきましては増収となりました。

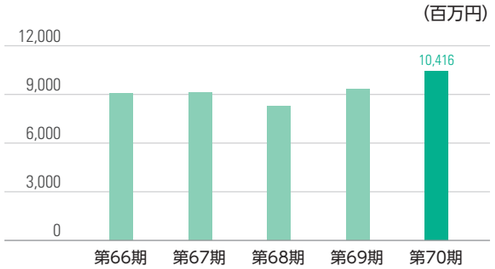
利益面では、研究開発費を主に販売費及び一般管理費が増加いたしましたほか、減収による減益要因などにより、営業利益、経常利益及び当期純利益は減益となりました。

研究開発の状況につきましては、昨年6月にユリーフの剤形追加（口腔内崩壊錠）の承認申請を、昨年11月に高リン血症治療薬PA21（開発番号）の承認申請を、さらに本年1月には糖尿病治療薬「グルファスト®錠」の剤形追加（口腔内崩壊錠）の承認申請をそれぞれ行いましたほか、各テーマにつきましても引き続き研究開発を推進し、開発段階のステージアップを図っております。また、本年3月には味の素製薬株式会社との間で潰瘍性大腸炎治療薬AJM300及びAJG511（ともに開発番号）の日本国内における共同開発及び共同販売に関する契約を締結いたしました。なお、日本国内において臨床開発（第Ⅱ相臨床試験）を進めてまいりました痛風・高尿酸血症治療薬KUX-1151（開発番号）は、有用性の観点より開発中止を決定いたしました。当研究開発テーマにつきまして、日本を除く全世界における独占的開発及び販売権を許諾いたしましたファイザー社（アメリカ）は、アメリカにおける臨床試験において同社が期待するプロファイルが得られなかったとしております。現在、当社とファイザー社は、KUX-1151に代わる新たな化合物の共同研究を進めております。

セグメント別売上高

医薬品事業

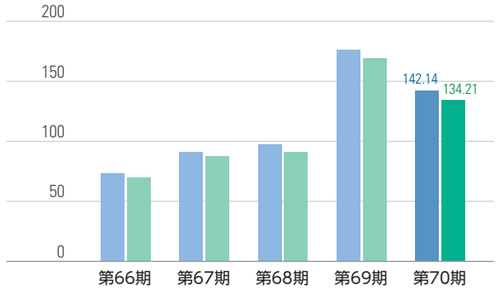
その他の事業



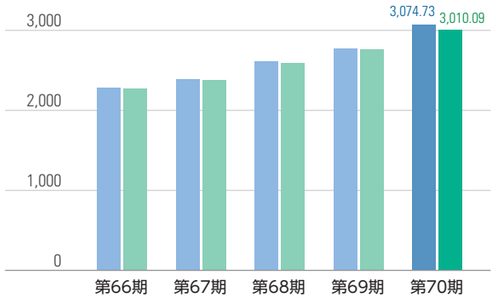
主要な財務指標

連結　個別

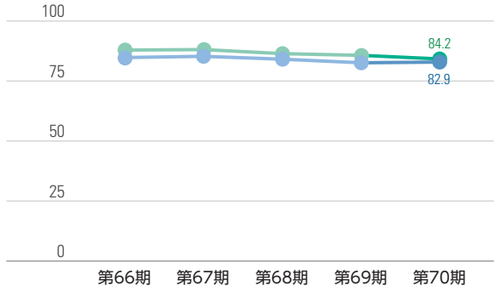
●1株当たり当期純利益



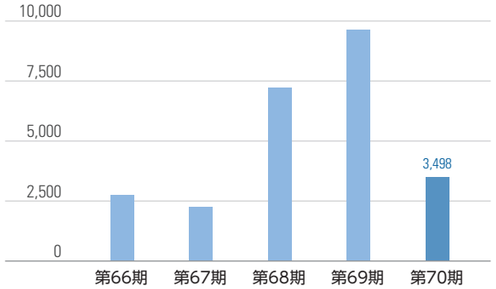
●1株当たり純資産額



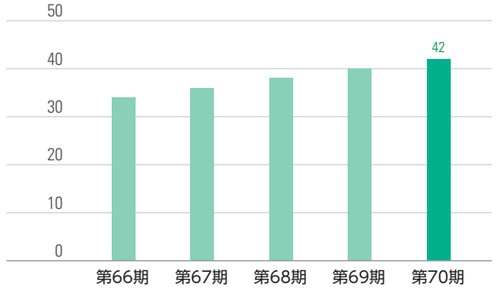
●自己資本比率



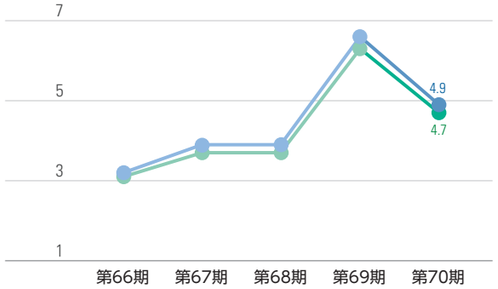
●フリーキャッシュ・フロー



●1株当たり配当金



●自己資本当期純利益率（ROE）



研究開発の状況

経営ビジョンである「世界の人びとの健康に貢献できる独創的な医薬品を開発し提供する創薬研究開発型企業を目指す」の実現のため、研究開発におけるコア領域を定め、積極的に研究開発投資を行うことにより、新薬創出と開発の加速を図っております。また、グローバル市場への進出と拡大を目指し、創製品の技術導出による国際展開を推進しております。

●自社

（2015年5月現在）

開発段階	製品名／一般名／開発番号	開発区分	予想される適応症	主な作用等	備考
承認申請中	ユリーフ®／シロドシン	創製品／第一三共共同開発	前立腺肥大症に伴う排尿障害	α1A受容体拮抗作用	剤形追加（OD錠）
	PA21	導入品／ビフォー・フレゼニウス・メディカルケア・リーナル・ファーマ（スイス）	透析中の慢性腎臓病患者における高リン血症の改善	リン吸着作用	
	グルファスト®／ミチグリニド	創製品	2型糖尿病	速効・短時間型インスリン分泌促進作用	剤形追加（OD錠）
第Ⅲ相	KPS-0373	導入品／塩野義製薬	脊髄小脳変性症	甲状腺刺激ホルモン放出ホルモン（TRH）作用	
	AJM300	導入品／味の素製薬共同開発	潰瘍性大腸炎	α4インテグリン阻害作用	
	AJG511	導入品／味の素製薬共同開発	潰瘍性大腸炎	局所作用型ステロイド	注腸フォーム製剤
第Ⅱ相	オザグレル／KCT-0809	創製品／テイカ製薬共同開発	ドライアイ	角結膜上皮障害修復作用	
	KLH-2109	創製品	子宮内膜症、子宮筋腫	GnRHアンタゴニスト	
	KWA-0711	創製品	慢性便秘症	消化管における水吸収抑制作用	
第Ⅰ／Ⅱ相	YS110	導入品／ワイズ・エー・シー、東京大学、日本医療研究開発機構（AMED）	悪性中皮腫	抗CD26ヒト化モノクローナル抗体	治験実施地域：フランス

●導出

（2015年5月現在）

開発段階	一般名／開発番号	提携企業	権利地域	予想される適応症	主な作用等
承認申請中	ミチグリニド（mitiglinide）	エーザイ（日本）	アセアン※1	2型糖尿病	速効・短時間型インスリン分泌促進作用
	シロドシン（silodosin）		アセアン※2、インド※2、スリランカ	前立腺肥大症に伴う排尿障害	α1A受容体拮抗作用
第Ⅱ相	ベドラドリン（bedoradrine）	メディシノバ（アメリカ）	日本を除く全世界	喘息の急性発作、切迫早産	β2受容体刺激作用
第Ⅰ相	ベドラドリン（bedoradrine）	メディシノバ（アメリカ）	日本を除く全世界	COPD	β2受容体刺激作用

※1：発売：タイ、フィリピン、承認：ミャンマー、カンボジア、申請中：2ヵ国
※2：発売：タイ、インド、承認：フィリピン、申請中：アセアン6ヵ国

トピックス

新発売

当社は、口腔乾燥症状改善薬「サラジェン®」（一般名：日局ピロカルピン塩酸塩）の新しい剤形となる「サラジェン顆粒0.5%」を昨年12月に新発売いたしました。

「サラジェン」は、生理的な唾液分泌を促進することにより口腔乾燥症状を改善し、患者さんのQOL（クオリティ・オブ・ライフ）を高めます。当社は、「サラジェン錠」を2005年に「頭頸部の放射線治療に伴う口腔乾燥症状の改善」の効能で発売し、2007年には「シェーグレン症候群患者の口腔乾燥症状の改善」の効能を追加してまいりました。

シェーグレン症候群患者さんにおける口腔乾燥症状や頭頸部の放射線治療に伴う唾液分泌低下は咀嚼・嚥下困難を引き起こす原因となります。また、頭頸部癌患者さんは、腫瘍の増大によって薬剤の内服が困難となる場合があります。当社は、錠剤の服用が困難な患者さんでも比較的容易に服用できる顆粒剤の開発を進めてまいりました。

「サラジェン」の製品ラインアップを充実させることで、患者さんの利便性を高め、口腔乾燥症状治療に一層貢献できるものと期待しております。

ヘルスケア製品

ヘルスケア事業部が販売しております「ゆめごはん1/35トレー」シリーズ3品（「ゆめごはん1/35トレー」「ゆめごはん1/35トレー大盛り200g」「ゆめごはん1/35トレー小盛り150g」）が、消費者庁より健康増進法（平成14年法律第103号）第26条第1項に基づく「特別用途食品 病者用食品 低たんぱく質食品」の表示許可を受けました。

「ゆめごはん1/35トレー」は、エネルギーは通常のご飯と同等にしながら、国内最少の低たんぱく質化（100g当たりたんぱく質0.07g、通常のご飯の約1/35）を実現した商品で、このたび製造元である亀田製菓株式会社が、特別用途食品の表示許可を取得しました（許可番号26001号、許可日2014年4月17日）。

本商品は、キッセイ薬品と亀田製菓の両社が、長年にわたるゆめごはん製造で培った技術を結集させ、たんぱく質を限界まで低減しながら、製造技術の工夫と独自の「特製二度蒸し製法」により、トレー入りご飯にありがちな特有の臭いを極力抑えてふっくらと炊き上げ、ご飯本来のおいしさを損なわずに仕上げたものです。また、従来品同様、カリウム・リンも低減しています。

主食のご飯のたんぱく質を減らすことで、副食のおかずの幅が広がり、食事がより豊かなものとなることから、厳しい食事療法を継続しなければならない慢性腎不全患者さんなどの食生活の向上に貢献できる商品です。特別用途食品の表示許可により、栄養成分値をはじめとする品質管理をより一層徹底して、引き続き安心してご利用いただける商品を提供してまいります。なお、今回の表示許可により、「ゆめごはんシリーズ」は、トレータイプは1/25、パウチタイプは1/25、1/10、1/5の4種類をあわせた計7種類が許可品目となりました。

お問い合わせ先　ヘルスケア事業部 お客様相談センター　フリーダイヤル：0120-515-260（受付：平日9:00～17:00）

連結財務諸表

●連結貸借対照表

（単位：百万円）

科目 ＼ 期別	前連結会計年度（2014年3月31日現在）	当連結会計年度（2015年3月31日現在）
（資産の部）		
流動資産	100,894	97,361
固定資産	71,754	84,122
有形固定資産	26,960	26,852
無形固定資産	692	785
投資その他の資産	44,102	56,484
資産合計	172,649	181,484

科目 ＼ 期別	前連結会計年度（2014年3月31日現在）	当連結会計年度（2015年3月31日現在）
（負債の部）		
流動負債	17,879	18,934
固定負債	11,948	11,829
負債合計	29,828	30,764
（純資産の部）		
株主資本	130,844	127,585
その他の包括利益累計額	11,745	22,855
少数株主持分	231	279
純資産合計	142,821	150,720
負債純資産合計	172,649	181,484

（注）記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

●連結損益計算書

（単位：百万円）

科目 ＼ 期別	前連結会計年度（2013年4月1日から2014年3月31日まで）	当連結会計年度（2014年4月1日から2015年3月31日まで）
売上高	70,399	70,110
売上原価	23,180	24,065
売上総利益	47,218	46,045
販売費及び一般管理費	34,917	37,710
営業利益	12,301	8,334
営業外収益	1,341	2,292
営業外費用	102	42
経常利益	13,541	10,584
特別利益	46	18
特別損失	187	137
税金等調整前当期純利益	13,400	10,466
法人税、住民税及び事業税	4,510	3,407
法人税等調整額	△226	△130
少数株主損益調整前当期純利益	9,117	7,188
少数株主利益	23	23
当期純利益	9,093	7,165

（注）記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

●連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

科目 ＼ 期別	前連結会計年度（2013年4月1日から2014年3月31日まで）	当連結会計年度（2014年4月1日から2015年3月31日まで）
営業活動によるキャッシュ・フロー	11,945	6,667
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,315	△3,168
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,304	△10,081
現金及び現金同等物に係る換算差額	△12	460
現金及び現金同等物の増減額	7,313	△6,122
現金及び現金同等物の期首残高	50,951	58,265
現金及び現金同等物の期末残高	58,265	52,142

（注）記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

製商品の紹介

●主な医療用医薬品

その他代謝用薬
- グルファスト錠　糖尿病治療薬
- グルベス配合錠　糖尿病治療薬
- エポエチンアルファBS注JCR　腎性貧血治療薬

感覚器官用薬
- リザベン点眼液　アレルギー性結膜炎治療薬
- リズモンTG点眼液　緑内障・高眼圧症治療薬

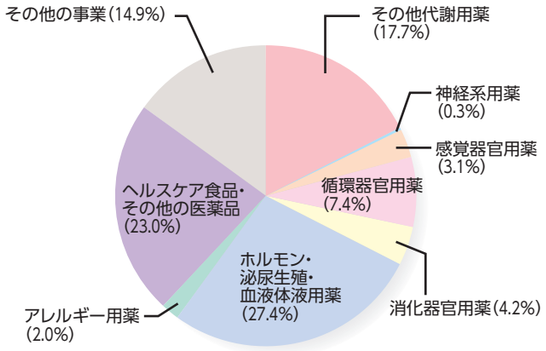
循環器官用薬
- ベザトールSR錠　高脂血症治療薬
- キサンボン注　脳循環改善薬

消化器官用薬
- サラジェン　口腔乾燥症状改善薬
- ガスコン　消化管内ガス駆除薬
- アランタ　胃・十二指腸潰瘍治療薬

ホルモン・泌尿生殖・血液体液用薬
- ユリーフ錠　排尿障害改善薬
- ウテメリン　切迫流・早産治療薬
- フラグミン静注　血液凝固阻止剤
- ゾラデックス1.8mgデポ　子宮内膜症治療薬
- フルスタン錠　活性型ビタミンD3製剤

アレルギー用薬
- リザベン　アレルギー性疾患治療薬
- ドメナン錠　気管支喘息治療薬

●連結売上高比率（2014年4月1日から2015年3月31日まで）



●主なヘルスケア食品

介護・高齢者向け食品

新スルーキングｉ・・・お茶やジュース等の飲み物や食品の種類及び温度に関係なく、安定したとろみがつけられるとろみ調整食品です。無色でにおいも味もなく、食品の風味を損ないません。

スルーパートナー・・・液状食品やミキサー食を見た目においしそうで食べやすいゼリー食にできる介護食調整用食品です。いろいろな食品を風味や色を変えることなく固めることができ、冷たいままでも温めてもおいしく召しあがれます。

やわらかカップ・・・テリーヌ風においしくとろけるようなやわらかさに仕上げました。調理済みのため加熱の必要はなく、開けてそのまま召しあがれます。いとより鯛、かに風味、ほたて風味、いわし、うなぎ、ポークしょうが焼があり、たんぱく質7gのぶり大根風味、さばの味噌煮もあります。また栄養強化タイプとして、カレー風味、ビーフシチュー風味、エビチリ風味の3種類があります。

エネルギー補給食品

カップアガロリー・・・1食で150kcalのエネルギー、100mgのカルシウムが補給できるゼリーです。味の種類は、オレンジ、ウメ、カリン、マスカット、リンゴ、モモ、ストロベリー、ブルーベリーがあります。

マクトンシリーズ・・・効率的に体内に吸収されエネルギーとなる中鎖脂肪酸を用いたエネルギー補給食品です。手軽に召しあがれるビスキーなどのほか、様々な料理にお使いいただけるオイル、パウダーもあります。

たんぱく質調整食品

ゆめごはん・・・たんぱく質、リン、カリウムを抑えたおいしいパック入りごはんです。温めるだけで手軽に召しあがれます。

げんたうどん・そば・そうめん・・・たんぱく質、リン、カリウムを抑えたおいしい乾麺です。

株式の状況

（2015年３月31日現在）

発行可能株式総数	227,000,000株
発行済株式の総数	56,911,185株
株主数	3,463名（前期末比増減　208名減）

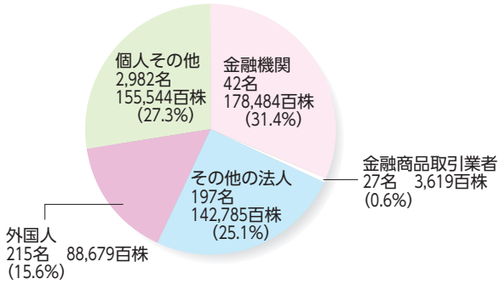
●大株主

株主名	持株数	持株比率
第一生命保険株式会社	32,000百株	6.5%
有限会社カンザワ	31,782	6.5
株式会社八十二銀行	25,703	5.3
株式会社みずほ銀行	24,434	5.0
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	24,022	4.9
神澤陸雄	15,338	3.1
キッセイグループ従業員持株会	12,590	2.6
鍋林株式会社	12,223	2.5
株式会社長野銀行	11,260	2.3
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	10,215	2.1

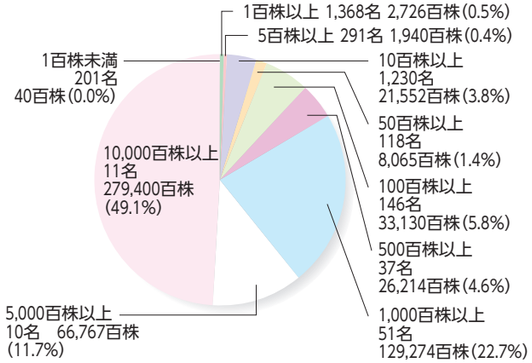
（注）１．当社は自己株式79,829百株を保有しておりますが、上記大株主には記載しておりません。
２．持株比率は自己株式を控除して計算しております。

●株価チャート

●所有者別分布



●所有株数別分布



会社の概要

（2015年３月31日現在）

社名	キッセイ薬品工業株式会社
英文社名	KISSEI PHARMACEUTICAL CO., LTD.
設立	1946年（昭和21年）８月９日
資本金	24,356,653,478円
主要な事業内容	医療用医薬品の製造販売
事業所	本社 長野県松本市芳野19番48号 電話（0263）25-9081　〒399-8710 東京本社 東京都中央区日本橋室町一丁目８番９号 電話（03）3279-2761　〒103-0022 東京本社（小石川） 東京都文京区小石川三丁目１番３号 支店 札幌支店、仙台支店、関越支店（さいたま市）、東京支店、横浜支店、松本支店、名古屋支店、京都支店、大阪支店、高松支店、広島支店、福岡支店 （注）支店の下に46営業所を設置しております。 工場 松本工場、塩尻工場（物流センター含む） 研究所 中央研究所・第二研究所・製剤研究所（長野県安曇野市） 上越化学研究所（新潟県上越市） ヘルスケア事業センター（長野県塩尻市）
従業員数	1,528名

（2015年６月26日現在）

役員	代表取締役会長　神澤陸雄
	代表取締役社長　両角正樹
	取締役副社長　赤羽増夫
	専務取締役　佐藤公衛
	常務取締役　伊佐治正幸
	常務取締役　福島敬二
	取締役　降籏喜男
	取締役　浅川琢夫
	取締役　橋本要人
	取締役　竹花泰雄
	取締役　宗　健司
	取締役　金井英敏
	取締役　高山　哲
	取締役　清水重孝
	常勤監査役　米窪眞人
	監査役　足立寿喜夫
	監査役　上野紘志
	監査役　中川寛道

ホームページのご案内

タイムリーな情報をホームページで提供しています。

URL：http://www.kissei.co.jp/

アニュアルレポート

ホームページ（English Page）にも掲載しています。

CSR報告書

環境やCSRの取り組みを「CSR報告書」としてまとめています。

資料請求のご連絡先：広報部 TEL：0263-25-9523（土・日・祝日、当社休日を除く月～金 8:40～17:20）